



## 活動名 ● 地域の安全と環境を守る、巴川河川美化清掃活動

受賞団体 ● 一般社団法人 静岡建設業協会

清掃活動を続けている巴川は、1974年7月7日の七夕豪雨により氾濫し、静岡市内の流域の住宅地に大きな被害が発生しました。これを契機として、翌年度より地域の安全を確保し社会に貢献する活動として、また七夕豪雨を忘れないために活動が始まり、45年以上も継続して毎年6月に約100名の会員が参加して約500mの区間の草刈りと清掃を行っています。



## 活動名 ● 村半～飛騨高山の町屋建築を舞台とした 若者による地域の未来づくり～

受賞団体 ● 高山市若者等活動事務所 村半

古い町並の中心部にある大規模で歴史的価値の高い町家を公有化し、若者の活動を主眼とした拠点施設「村半」として改修整備しました。

地元高校生による学校の垣根を越えた意見交換、若者グループによる交流、市外からの大学生による地域資源との接続の場等として利用され、人とひと、人と飛騨高山のまちを結び付けることによる持続可能なまちづくりを目指しています。



## 活動名 ● 伊那谷活性化プロジェクト～私たちがデザインするMIRAINAカンパニー～

受賞団体 ● 長野県上伊那農業高等学校 コミュニティデザイン科グローバルコース

伊那谷は、さまざまな生命を育む里地里山と、伝統産業を守る人や先進産業に挑戦する人が交わる、豊かな学びの機会に恵まれた場所です。私たちグローバルコースが挑戦する「MIRAINAカンパニー」とは、高校生が主体となって、伊那谷をフィールドに命に学び、地域をデザインする組織であり、地域課題を自らの問題として捉え、自分と伊那谷をデザインしていきます。



## 活動名 ● 人口37人の集落「道行竈」の挑戦！ 日本酒プロジェクト

受賞団体 ● 特定非営利活動法人 チーム道行竈

道行竈はかつて平家の子孫が移り住んだ人口37人の限界集落。地域住民が大学や役場と協働で耕作放棄地を活用して米づくりを行い、自ら「純米吟醸道行竈」、「道行竈のお米」を販売しています。“日本酒造り”をきっかけに先祖から受け継いだ水田を復活させ、竈方の誇りや文化を守り継ぎながら、若い世代も道行竈で生活できる仕組み作りを目指し活動しています。



## 活動名 ● 白文鳥の町弥富を再び～弥富文鳥文化復活を目指して～

受賞団体 ● 佐屋高校 文鳥プロジェクト

白文鳥誕生の地である愛知県弥富市は、最盛期には200軒以上の文鳥農家がありましたが、現在消滅の危機となっています。そこで農業高校生である私たちが、弥富文鳥文化を未来へ繋げていくことを目標に活動しています。現在は、大学と連携して遺伝資源保存に向けて繁殖を行っています。また、地域と連携して文鳥を観光資源としても活用する取組を実施しています。



## 活動名 ● 視覚障害者にもやさしい「公的トイレ改良 大作戦」

受賞団体 ● さくらの架け橋会

様々な障害を抱えたみなさんと一緒に安心安全な街づくりの活動を行っています。

その一つが、視覚障害者にとって使いやすい公共トイレの提案です。行政、デザイン専門学校の生徒さんの協力のもと、今年度は県内道の駅のトイレに男女マークなどの立体ピクトを設置しました。今後も、さらなる問題点の拾いだし、そして全国への普及に向けて活動を続けていきたいです。

